

## 県立病院機構の経営の現状について

### <病院機構全体>

- 平成27年度決算では、**5,177百万円の累積赤字**。法人移行後2年間で大幅に増嵩(法人化前は累積赤字なし)
- 特に、**法人移行後の医業収支が大幅に悪化**。総合医療センター、西和医療センターは、H26、H27とも、**12億円超の赤字**
- 主な要因は、**給与費と材料費**の増(同規模黒字病院の各比率を大幅に超過)
- 給与費の主な増加要因は、**H25実施の臨時的給与抑制措置(△7%)の終了、超過勤務手当の増、職員数の増、医師・看護師等の処遇改善**等による増

### <総合医療センター>

○H27決算では、**2,061百万円の累積赤字**

○H27医業収支は、**1,268百万円の赤字**

同規模の地方独法黒字病院との比較では、**医業収益は**、100床あたり約2.2億円多く、430床換算では**約9.6億円多い**  
 しかしながら、**医業費用は**、100床あたり約3.3億円多く、430床換算では**約14億円多い**

○給与費は、H25決算から**約12億円増加**

【主な増加要因】

- (1) 医師・看護師等職員数の増(+2.2億円 +83人)
- (2) 超過勤務手当の増(+2.1億円)
- (3) 臨時的給与抑制措置の終了(+1.7億円)
- (4) 医師・看護師等の処遇改善(+1.0億円)

○材料費は、H25決算から**約7億円増加**

### <西和医療センター>

○H27決算では、**2,551百万円の累積赤字**

○H27医業収支は、**1,286百万円の赤字**

同規模の地方独法黒字病院との比較では、**医業収益は**、100床あたり約3億円多く、300床換算では**約9億円多い**  
 しかしながら、**医業費用は**、100床あたり約6.8億円多く、300床換算では**約20億円多い**

○給与費は、H25決算から**約5億円増加**

【主な増加要因】

- (1) 臨時的給与抑制措置の終了(+1.1億円)
- (2) 超過勤務手当の増(+0.6億円)
- (3) 医師・看護師等の処遇改善(+0.5億円)
- (4) 医師・看護師等職員数の増(+0.4億円 +17人)

○材料費は、H25決算から**約1億円増加**

### <リハビリテーションセンター>

○H27決算では、**285百万円の累積赤字**

○医業収支は、**237百万円の赤字**

○**独法化に伴い、給与水準の引き上げ**を実施(+0.6億円)

### ■平成28年度上半期の状況(速報値)

- ・病院機構全体では、**約12億円の赤字**。 ※前年度上半期は約13億8千万円の赤字
- ・総合医療センターは約5億円、西和医療センターは約4億7千万円の赤字(前年度上半期は、総合 約5億2千万円、西和 約5億5千万円の赤字)
- ・両センターとも医業収益は伸びているが、医業費用も増加しているため、大幅な収支改善には至っていない状況